

司学館高等学校

学習計画表

＜2019年度＞

－前期－

注意

- 科目を選択する時、履修科目を登録する時に、内容をよく読み、十分参考にすること。
- また、日々の学習の折々に、必要に応じて確認し、自学・自習が円滑に進められるよう心がけること。
- 学習の進め方や注意事項、評価のポイントなどは、この学習計画表の内容と共に、担当教員からの指示もよく聞いて、従うこと。何かわからないことがあれば、遠慮なく、すぐに質問・相談すること。

2019年度前期 学習計画表 目次

国語演習①	【1】
国語総合①	
地理A	【2】
世界史A	
日本の文化を学ぶ	【3】
近江の偉人	
現代社会	【4】
新聞を読もう	
現代の課題	【5】
倫理	
数学演習①	【6】
数学Ⅰ①	
数学A	【7】
科学と人間生活①	
地学基礎①	【8】
生物基礎①	
保健A	【9】
体育A①	
体育B①	【10】
体育C①	
体育D	【11】
体育F	
体育G	【12】
音楽Ⅰ	
英語演習①	【13】
コミュニケーション英語Ⅰ①	
家庭基礎①	【14】
情報リテラシー	
判じもん	【15】
カホン製作	
ライフデザインⅡ	【16】
平成31年度総合学習について	【17】
平成31年度 司学館講座 内容	【18】
学習活動における注意事項①	【19】
学習活動における注意事項②	【20】

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	前期 2回	※学校設定科目
国語	国語演習①	桂田	(ねらい) 文章を読むために必要な初歩的なことばのきまりを理解し、基礎力を養うとともに、ことばについての関心・理解を養う。						

注意事項	〈レポート〉 計画的に取り組むこと。文章をよく読み、誤字・脱字のないように気をつけること。 ていねいさのないレポートは、再提出とします。
	〈スクーリング〉 ●真剣な態度がない、また周囲の迷惑になっている生徒については、出席と認めない。 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め、評価の対象とする。テキスト・レポートを持ってくること。

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	言葉の単位（文章、段落、文、文節、単語） 文の成分（主語・述語）	〈1〉	ことばの役割と大きさ 文の成分 主語・述語・修飾語 文図
2	修飾を理解しよう（形容詞・形容動詞）		
3	修飾を理解しよう（副詞・連体詞） 修飾の応用		
4	文図を使って文を理解する（単文・重文・複文） 主語と述語	〈2〉	分かりやすい文・あいまいな文（文の訂正）
5	接続語 指示語		
6	分かりやすい文・あいまいな文		

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 2単位	配当年次 添削指導	2年次 6回	学期 面接指導	前期 2回	※後期の①②も 必履修
国語	国語総合①	桂田	(ねらい) 文章を味わい、理解する能力を養うことに加え、適切な表現により、伝え合う力を高める。						

注意事項	〈レポート〉 計画的に取り組むこと。文章をよく読み、誤字・脱字のないように気をつけること。 ていねいさのないレポートは、再提出とします。
	〈スクーリング〉 ●真剣な態度がない、また周囲の迷惑になっている生徒については、出席と認めない。 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め、評価の対象とする。レポート・教科書を持ってくること。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	小説	とんかつ（三浦哲郎）	〈1〉	表現	書いて伝える 手紙文の書き方を中心として
2					
3	表現	書いて伝える 意見文・手紙文			
4	評論	水の東西（山崎正和）	〈2〉	韻文	俳句・短歌の形式と鑑賞
5					
6	韻文	俳句・短歌 折々のうた（大岡信） 作品			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	2年次 6回	学期 面接指導	前期 2回	
地理 歴史	地理A	上山	(ねらい) 地域性を踏まえ、現代世界の地理的な諸課題を考察する。 現代世界の地理的認識、地理的な見方や考え方、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。						

注意 事項	〈レポート〉 ●作業的な問題が多い。「為すことによって学ぶ」がテーマである。従って本人のやる気が大切。
	〈スクーリング〉 ●積極的な態度等を評価する。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	地図でとらえる 現代社会	各国の位置関係 方位・時差 日本の位置と領域 地図の種類	〈1〉	海外旅行計画	旅行ガイドなどを利用して、海外旅行計画を立ててみる。
2	国家をこえた 結びつき	交通・通信の発達 ヒト・モノの移動 国家間の結合 国際貿易 情報化社会のメリットデメリット			
3	世界の人々の生活 をとりまく 地理的環境 I	世界の人々の生活 さまざまな地形			
4	生活圏の地理的な 諸課題と地域調査	地域調査 人口問題 郷土のお土産	〈2〉	太陽と地球	・白夜という現象はなぜ起こるのか？
5	世界の人々の生活 を とりまく地理的環境 II	異文化理解 気候			
6	さまざまな 地球的課題	環境破壊 資源・エネルギー 人口・食糧問題			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	前期 2回	
地理 歴史	世界史A	上山	(ねらい) 世界の歴史を日本の歴史と関連づけながら理解し、人類の課題を多角的に考察する。歴史的思考力と、国際社会で生きる日本人としての自覚を養う。						

注意 事項	〈レポート〉 評価の上で、次の4点を特に重視する。 ●計画的に学習しているか？ ●ていねいに書けているか？ ●自分の考えが書けているか？ ●調べ学習において、しっかりと調べてあるか？
	〈スクーリング〉 評価の上で、次の2点を特に重視する。 ●スクーリング中、集中できているか？ ●スクーリング中に配付する課題をきちんとこなせているか？

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	東アジア世界 南アジア世界	古代中国の文明(殷・周) 古代インドの文明(インダス文明) ヒンドゥー教とカースト	〈1〉	キリスト教の 成立と発展	・世界の宗教 ・イエスの登場 ・イエスの逸話の紹介 ・発展と迫害 ・公認
2	ヨーロッパ世界	古代ギリシャ 古代ローマ キリスト教の成立			
3	オリエント世界 (西アジア) イスラーム世界	古代オリエント イスラム教の世界			
4	世界の一体化	ルネサンス 宗教革命 大航海時代	〈2〉	カノッサの屈辱	聖職叙任権闘争～中世の権力闘争～ 皇帝 VS 教皇 の勝者は・・・
5	ヨーロッパ・ アメリカの諸革命	産業革命 フランス革命・アメリカ独立戦争			
6	現代世界のあゆみ	第一次世界大戦 第二次世界大戦			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	前後期 2回	
地理 歴史	日本の文化を 学ぶ	上山	(ねらい) 日本の文化や伝統を捕らえなおし、日本のすばらしさを知ること						

注意 事項	〈レポート〉 評価の上で、次の4点を特に重視する。 ●計画的に学習しているか？ ●ていねいに書けているか？ ●自分の考えが書けているか？ ●調べ学習において、しっかりと調べてあるか？ 〈スクーリング〉 評価の上で、次の2点を特に重視する。 ●スクーリング中、集中できているか？ ●スクーリング中に配付する課題をきちんとこなせているか？
----------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	飛鳥文化 白鳳文化	仏像・建築物・工芸品など	〈1〉	仏教	仏教の簡単な話 仏像から見る仏教 仏像の見方
2	天平文化 弘仁・貞観期 の文化	仏像・建築物・工芸品など			
3	国風文化 院政期の文化	文学・仏教思想・絵画			
4	鎌倉文化 室町文化	鎌倉仏教・建築・芸能・絵画	〈2〉	神仏習合 (しんぶつしゅうごう)	仏教の話 神道のはなし 神仏習合とは
5	安土・桃山文化 寛永期の文化	城郭(じょうかく)・絵画			
6	元禄文化 化政文化	絵画・学問・文学			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	前後期 2回	
地理 歴史	近江の偉人	上山	(ねらい) 郷土で活躍した人物の生き方について調べたことと関わらせて、自己の生き方を見つめる。						

注意 事項	〈レポート・テスト〉教科書・副読本はありません。したがって、インターネットか図書館で調べるしかありません。レポートは期末試験に使用するのではなくないようにすること。 〈スクーリング〉 評価の上で、次の2点を特に重視する。 ●スクーリング中、集中できているか？ ●スクーリング中に配付する課題をきちんとこなせているか？
----------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	中江藤樹	近江聖人と呼ばれた陽明学者	〈1〉	中江藤樹	近江聖人と呼ばれた陽明学者
2	井伊直弼	彦根藩主・幕府の大老という二つの顔を持つ。名君？暴君？			
3	伊藤忠兵衛	近江商人の筆頭			
4	ウィリアム・メレル・ヴォーリズ	日本で数多くの西洋建築をてがけた建築家	〈2〉	土川平兵衛	土に生きる 天保義民
5	土川平兵衛	命をかけて領民をまもった天保義民			
6	糸賀一雄	社会福祉の父			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	前期 2回	
公民	現代社会	住友	(ねらい) 人間を尊重する精神にもとづき、現代社会の問題を科学的にとらえ、人間のありかたや生きかたをかんがえ、良識ある公民となることをめざす。						

注意事項	〈レポート〉 ●教科書をみればわかることをやっていなければ、評価しない。乱雑な字のレポートは再提出。
	〈スクーリング〉 ●ふまじめな人、態度のわるい人、まわりのめいわくになる人は、欠席とする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出した人だけ出席とする。

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	日本国憲法の原則(1)	〈1〉	労働者の権利
2	日本国憲法の原則(2)		
3	日本国憲法の原則(3)		
4	近年の日本経済の動向 外国為替と為替レート 円高・円安と日本経済	〈2〉	なぜ結婚したくない人がふえたのか？
5	産業構造の変化 農業と中小企業		
6	雇用と労働 社会保障		

教科	科目	担当	科目扱 単位数	△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	前期 2回	※学校設定科目
公民	新聞を読もう	住友	(ねらい) 新聞になれしたしみ、みちかな情報源にしよう。						

注意事項	〈レポート〉 ●すべてのレポートに〈スクラップ 課題〉(新聞のきりぬき)がある。やらない場合は、 かならず再提出 。 ●いえで新聞をとっていない人は、もうしでてください(こちらから提供します)。
	〈スクーリング〉 ●ふまじめな人、まわりのめいわくになる人は、欠席とする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出した人だけ出席とする。

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	四コママンガ	〈1〉	テストについての説明と準備作業など ※この科目はペーパーテストをおこないません。 〈スクラップ 課題〉を作成・提出してもらい、それを期末試験として評価します。 ※〈スクラップ 課題〉の成果が不十分なら、再試験・不合格になります。
2	新聞広告		
3	川柳		
4	見出し	〈2〉	※スクーリングでは、見本などをつかいながら期末試験についての説明をおこない、準備作業などをやってもらいます。
5	写真記事		
6	投書		

●この科目は教科書はありません

教科	科目	担当	科目扱 単位数	△ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	前期 2回	※学校設定科目
公民	現代の課題	住友	(ねらい)	現代の 倫理的な 課題について かんがえ、追求し、 自己の 生きかたの 確立をめざす。					

注意事項	〈レポート〉	●教科書を見ればわかることをやっていなければ、評価しない。乱雑な字のレポートは再提出。
	〈スクーリング〉	●ふまじめな人、態度のわるい人、まわりのめいわくになる人は、欠席とする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出した人だけ出席とする。

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	生命倫理の問題(1)	〈1〉	「みえない障害」 ～ 合理的配慮とは なにか
2	生命倫理の問題(2)		
3	家族と地域社会(1)		
4	家族と地域社会(2)	〈2〉	デザインが 社会をかえる ～ マナーの改善をうながす デザイン
5	人類の福祉(1)		
6	人類の福祉(2)		

● この科目は「倫理」の教科書をつかいます

●この科目は「倫理」の教科書をつかいます

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	前後期 2回	
公民	倫 理	住友	(ねらい)	人間を尊重する精神に たって、 人間の ありかたや 生きかたを かんがえる。 自己の 人格を たかめ、良識ある公民となることをめざす。					

注意事項	〈レポート〉	●教科書を みれば できることを やらなければ、評価しない。乱雑な字の レポートは再提出。
	〈スクーリング〉	●ふまじめな人、まわりの めいわくに なる人は、欠席とする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんと メモをとり、提出した人だけ出席とする。

添削指導			面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	ソクラテス プラトン アリストテレス	ギリシャの思想	〈1〉	キリスト教 … イエスの ことばから
2	孔子 孟子 荀子 墨子 老子 莊子	中国の思想		
3	イエス ブッダ	人生と宗教		
4	ベーコン デカルト カント	科学的な ものの見かた・かんがえかた	〈2〉	仏教 … ブッダの ことばから
5	キルケゴール ニーチェ	真実の自分をもとめて		
6	ヤスパース ハイデッガー サルトル			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	前期 3回	※学校設定科目
数学	数学演習①	榎	(ねらい) 数の計算、文字式の計算について理解し、高校の数学を学ぶにあたって必要とされる基礎学力定着と数学に対する苦手意識の克服をめざす。						

注意事項	●レポートは、計算の過程を消さずに残しておくこと。答えのみ記入されて、計算の過程(筆算もふくむ)が記入されていないレポートは受理せず再提出とする。 ●スクーリングで配る課題プリントは、評価の対象とするので毎時間後に必ず提出すること。スクーリングでは、重要事項の説明をするので必ず出席すること。
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	四則演算／約数と倍数	四則演算 約数と倍数	〈1〉	分数	分数の考え方
2	負の数	負の数の四則演算			分数の四則演算 分数と小数
3	分数	分数の考え方 分数の四則演算	〈2〉	文字式	文字式のきまり
4	小数／割合	分数と小数 小数の四則演算 割合			整式のたし算・ひき算 乗法公式
5	文字式	文字式 整式のたし算・ひき算 乗法公式	〈3〉	平方根	平方根の考え方
6	平方根	平方根の考え方 平方根の四則演算			平方根の四則演算

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	2年次 6回	学期 面接指導	前期 2回	
数学	数学Ⅰ①	榎	(ねらい) 方程式、不等式、二次関数等について理解し、知識の習得と計算力向上を図る。事象を論理的に考察する能力を養う。専門学校等の入学試験に対する基礎学力を習得する。						

注意事項	●レポートは、計算の過程を消さずに残しておくこと。答えのみ記入されて、計算の過程(筆算もふくむ)が記入されていないレポートは受理せず再提出とする。 ●スクーリングで配る課題プリントは、評価の対象とするので毎時間後に必ず提出すること。スクーリングでは、重要事項の説明をするので必ず出席すること。スクーリングは教科書を持参すること。
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	整式	整式のたし算・ひき算 指数法則 乗法公式 / 因数分解	〈1〉	2次方程式	因数分解
2	実数	数の分類 平方根の四則演算 分母の有理化			2次方程式の解き方 2次方程式の解の公式
3	1次方程式と1次不等式	1次方程式の解き方 1次不等式の解き方			
4	2次方程式	2次方程式の解き方 2次方程式の解の公式	〈2〉	2次関数	2次関数とそのグラフ
5	2次関数とそのグラフ	1次関数とそのグラフ 2次関数とそのグラフ頂点の座標			2次式の変形
6	2次関数の値の変化	2次関数のグラフと2次方程式 2次関数のグラフと2次不等式			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	前期 2回	
数学	数学A	槇	(ねらい) 集合・場合の数、順列組合せ、確率、図形の性質、空間図形について基礎的な知識の習得と計算力向上を図る。数学Aを学ぶことにより、より論理的な思考ができることを目標とする。						

注意事項	●レポートは、計算の過程を消さずに残しておくこと。答えのみ記入されて、計算の過程(筆算もふくむ)が記入されていないレポートは受理せず再提出とする。 ●スクーリングで配る課題プリントは、評価の対象とするので毎時間後に必ず提出すること。スクーリングでは、重要事項の説明をするので必ず出席すること。スクーリングは教科書を持参すること。
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	集合／場合の数	集合 集合の要素の個数 場合の数(和の法則、積の法則)	〈1〉	場合の数	集合 場合の数 順列 組合せ
2	順列・組合せ	順列 重複順列 組合せ			
3	確率	確率の定義 確率の加法定理 余事象の確率			
4	三角形の性質	三角形と比 三角形の重心・外心・内心 角の二等分線と線分の比	〈2〉	確率	確率の定義 確率の計算 余事象の確率
5	円の性質	円周角の定理 円に内接する四角形 方べきの定理／2つの円の位置関係			
6	空間図形	直線や平面の位置関係 多面体			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 1単位	配当年次 添削指導	1年次 3回	学期 面接指導	前期 4回	※後期の-②も 必履修
理科	科学と人間生活①	土田	(ねらい) 自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。						

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いて提出した場合は、不正解とする。 ●課題にとりくまない、または、ザツにとりくんだと思わせられるレポートは再提出とする。 〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記具、スクーリングを受ける「やる気」。 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	材料とその利用1	・物質を構成する粒子 ・結合の仕方と種類 ・プラスチックの性質と利用 ・資源の再利用	〈1〉	材料とその利用	・物質を構成する粒子 ・プラスチック ・金属
2	材料とその利用2	・金属の性質と利用 ・繊維 ・食品	〈2〉	食品	・食品に含まれる栄養素 ・栄養素の消化の過程 ・化学反応を起こす栄養素
3	熱、光の性質とその利用	・熱の性質 ・仕事 ・エネルギー ・光の性質と利用 ・電磁波の性質と利用	〈3〉	熱の性質とその利用	・熱の性質 ・熱と仕事
			〈4〉	光の性質とその利用	・光の性質 ・光の利用

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	2年次	学期	前期	
理科	地学基礎①	土田	単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	4回	
(ねらい) 日常生活や社会との関連をはかりながら、地球や地球を取り巻く環境への関心を高める。地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。									

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いて提出した場合は、不正解とする。 ●課題にとりくまない、または、ザツにとりくんだと思わせるレポートは再提出とする。
	〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記具、スクーリングを受ける「やる気」。 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	宇宙の構成と太陽	・宇宙のはじまりと形成 ・太陽の構造とその一生	〈1〉	宇宙の始まり	・宇宙の誕生 ・銀河系の構成
2	太陽系の誕生と地球の姿	・太陽系の誕生 ・地球の構造 ・プレート運動	〈2〉	太陽	・太陽の構造 ・太陽を含めた恒星の一生
3	火山活動と地震	・火山活動と鉱石 ・地震活動とその特徴	〈3〉	地球	・地球の誕生 ・地球の構成
			〈4〉	地球の活動	・火山活動 ・地震活動

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	3年次	学期	前期	
理科	生物基礎①	土田	単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	4回	
(ねらい) 日常生活や社会との関連をはかりながら、生物や生物現象への関心を高める。生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。									

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いて提出した場合は、不正解とする。 ●課題にとりくまない、または、ザツにとりくんだと思わせるレポートは再提出とする。
	〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記具、スクーリングを受ける「やる気」。 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	生物にみられる多様性と共通性	・原核生物と真核生物 ・単細胞生物と多細胞生物 ・進化と多様化 ・細胞の構造	〈1〉	生物の共通性の由来	・原核生物と真核生物 ・単細胞生物と多細胞生物
2	細胞とエネルギー	・代謝とエネルギー ・エネルギー代謝とATP ・ATPの構造と役割	〈2〉	細胞の構造	・原核細胞とその構造 ・真核細胞とその構造
3	遺伝子とその働き	・遺伝子とDNA ・遺伝子の働き	〈3〉	細胞とエネルギー	・代謝とエネルギー ・光合成 ・呼吸
			〈4〉	遺伝子とその働き	・遺伝子とDNA ・遺伝子の働き

教科	科目	担当	科目扱	●	配当年次	1年次	学期	前期	
保健 体育	保健A	池田	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
(ねらい) 個人および社会生活における健康・安全について理解を深める。生涯を通じて、自らの健康を適切に理解し、改善していく資質や能力を培う。									

注意事項	〈レポート〉 ① 完成度 ② 提出日を守る ③ ていねい書く などを総合的に評価する 〈スクーリング〉 ① 教科書、筆記用具を持ってくる ② 参加態度を重要視します 〈履修について〉 前籍校にて1単位修得済みの人、保健Bを修得した人は、履修できない
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	現代社会と健康	喫煙と健康 飲酒と健康 など	〈1〉	生活習慣病	生活習慣と関連の深い病気 －生活習慣病－ 健康の基本 －食事、運動、休養および睡眠－
2		感染症の予防 エイズの予防 など			
3		欲求と適応機制 心身相関 ストレスへの対処 など			
4	生涯を通じる健康	思春期と健康 性意識と性行動 など	〈2〉	薬物乱用	薬物乱用の健康影響 薬物乱用が引き起こす社会問題 薬物乱用に対する対策
5		結婚生活と健康 家族計画と人工妊娠中絶 など			
6	社会生活と健康	大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康 など			

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	1年次	学期	前期	
保健 体育	体育A①	池田	単位数	2単位	添削指導	2回	面接指導	10回	
(ねらい) スポーツの意義や歴史、文化的特徴や現代スポーツを取り巻く経済、政治外交など様々な問題について学ぶ。									

注意事項	〈スクーリング〉●〈1〉～〈8〉は実技。実技のうち、必ず4回以上は実技参加すること。実技参加ができなければ、単位修得はできない。 ●実技の時は、体操服と運動靴(運動のできる服装)を必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。 ●安全のため、実技の時は、ピアスやネックレス、時計などははずして参加すること。 ●〈9〉〈10〉は教室で講義。講義の時は、教科書・筆記用具を必ず持参すること。 ※履修者の人数により、内容を変更する場合がある。
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	運動・スポーツの 文化的特徴	1. 人間にとって「動く」とは何か 2. スポーツの始まりと変遷 3. 文化としてのスポーツ	〈1〉	体ほぐしと 運動 (実技)	1. 体操・ストレッチ・集団行動 ①音楽にあわせた体操 ②体の調子を整える方法を理解 ③自分や仲間の身体の状態に気づく
			〈2〉		
			〈3〉	集団行動と 体力の把握 (実技)	1. 集団行動 2. 体力測定 ①握力 ②上体おこし ③長座体前屈 ④立ち幅跳び ⑤反復横跳びなど 測定
			〈4〉		
			〈5〉	体力の把握と なわとび (実技)	1. なわとび(集団とび) 2. 体力測定 ①握力 ②上体おこし ③長座体前屈 ④立ち幅跳び ⑤反復横跳びなど 測定
2	柔 道	1. 歴史と発展 2. 基本技術 など	〈6〉	卓球 (実技)	1. 個人技能練習 2. 試合 種目の特徴やルールを理解する
			〈7〉		
			〈8〉	実技内容 まとめ (講義)	1. 体力測定について 2. 応急手当について など
			〈9〉		
			〈10〉		

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 1単位	配当年次 添削指導	2年次 1回	学期 面接指導	前期 5回	
保健 体育	体育B①	山口	(ねらい) 運動技能を構造的に理解すると共に、その上達過程と上達の程度を把握する方法を身に付ける。						

注意 事項	〈スクーリング〉●〈1〉～〈4〉は実技。実技のうち、必ず2回以上は実技参加すること。実技参加ができなければ、単位修得はできない。 ●実技の時は、運動のできる服装(ジャージ)を必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。 ●安全のため、実技の時は、ヒアスやネックレス、時計などははずして参加すること。 ●〈5〉は教室で講義。講義の時は、レポート・教科書・筆記用具を必ず持参すること。 ※履修者の人数により、内容を変更する場合がある。								
----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	運動・スポーツの 学び方	1. スポーツの技術と戦術	〈1〉	体力を知る (実技)	1.音楽にあわせた体操 2.集団縄跳び 3.体力測定 ①握力 ②上体おこし ③長座体前屈 ④立ち幅跳び ⑤反復横跳びなど 測定
		2. 技能の上達過程と練習	〈2〉		
		3. 運動やスポーツでの安全の確保	〈3〉	体力を知る (実技)	1.音楽にあわせた体操 2.ボールを使用した運動 3.体力測定 ①握力 ②上体おこし ③長座体前屈 ④立ち幅跳び ⑤反復横跳びなど 測定
		4. ダンス・体操競技	〈4〉		
			〈5〉	運動・スポーツの 学び方(講義)	運動技能について

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 1単位	配当年次 添削指導	3年次 1回	学期 面接指導	前期 5回	
保健 体育	体育C①	山口	(ねらい) 私たちが生涯にわたって健康で豊かな生活を送るには、スポーツと継続的にかかわることが必要です。そのためには、ライフステージやライフスタイルに応じてスポーツライフを設計することが重要であることを学習する。						

注意 事項	〈スクーリング〉〈1〉～〈4〉は実技。実技のうち、必ず2回以上は実技参加すること。実技参加ができなければ、単位修得はできない。 ●実技の時は、運動のできる服装(ジャージ)を必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。 ●安全のため、実技の時は、ヒアスやネックレス、時計などははずして参加すること。 ●〈5〉は教室で講義。講義の時は、教科書・筆記用具を必ず持参すること。 ※履修者の人数により、内容を変更する場合がある。								
----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	豊かなスポーツラ イフの設計	1. 生涯スポーツの見方・考え方 ①社会の変化とスポーツの役割 ②ライフステージに対応した スポーツの楽しみ方	〈1〉	体力を知る (実技)	1.音楽にあわせた体操 2.ラダートレーニング 3.体力測定 ①握力 ②上体おこし ③長座体前屈 ④立ち幅跳び ⑤反復横跳びなど 測定
		2. ライフスタイルに応じたスポーツ ①いろいろなスポーツライフスタイル ②豊かなスポーツライフの設計	〈2〉		
		3. 水 泳 ①歴 史 ②基本技術	〈3〉	体力を知る (実技)	1.音楽にあわせた体操 2.ラダートレーニング 3.体力測定 ①握力 ②上体おこし ③長座体前屈 ④立ち幅跳び ⑤反復横跳びなど 測定
			〈4〉		
			〈5〉	豊かなスポー ツライフの設計 (講義)	1. 生涯スポーツの見方・考え方 2. ライフスタイルに応じたスポーツ など

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	2年次 2回	学期 面接指導	前期 8回	※火曜日開講
保健 体育	体育D	池田 山口	(ねらい) スポーツの高度な技能を習得できるようにすると共に、技能を発揮してゲームをすることができる資質や能力を養う。						

注意 事項	※履修者の人数により、内容変更の場合あり。 (レポート) ●学習の計画性や取り組む姿勢などを重視。 (スクーリング) ●〈1〉～〈8〉すべて実技(バスケット・ボール)。服装や参加意欲、技術面や協調性などを特に評価。なお、〈5〉〈6〉は実技試験。 ●体操服と体育館シューズ(運動のできる服装)を必ず持参すること。忘れた者は参加させない。 ●安全のため、ピアスやネックレス、時計などははずして参加すること。激しい運動なので、ルールや指示を守れない者、積極的に参加できない者は、けが防止のため履修を取り消す。●場所は本校ではなく、すべて布引体育館で実施。								
----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	バスケット・ボールの歴史や技術を知る	歴史やルールなど	〈1〉	バスケット・ボールの楽しさを知る	ルール解説 ドリブルワーク シュート練習 ゲーム など
			〈2〉		
			〈3〉	基本動作を身につける	シュート練習 ゲーム など
			〈4〉		
2	戦略・戦術を知る	コートや名称やオフェンス・ディフェンスの種類など	〈5〉	実技試験	●実技試験 ①ドリブル ②シュート など
			〈6〉		
			〈7〉	ゲームを楽しむ	ゲーム
			〈8〉		

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	2年次 2回	学期 面接指導	前期 4	※校外スクーリング あり
保健 体育	体育F	池田 山口	(ねらい) スポーツの楽しさを体験する。また、会場でのルールやマナーを通して集団行動や社会性を身につける。						

注意 事項	●スクーリング〈3〉では集団行動になりますので自分勝手な行動は厳禁!! ●4回行われる授業は、すべて出席すること。また、 スクーリング〈3〉については、予備日がありませんので、日程確認を忘れないように。 ● ケガ防止のために爪は短く切っておくこと。付け爪などは禁止(授業の参加を認めません) ●実技の時は、体操服と運動靴(運動のできる服装)を必ず持参すること。また、安全のため、ピアスやネックレス、時計などははずして参加すること。 ●ボウリングに興味がある生徒はぜひ参加してください。 ●「体育B」を履修した生徒は、本科目を履修できません。また、本科目は、〈3〉の時に 実技試験 を実施します。								
----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	1. ボウリングの歴史について 2. 用語やスコアについて など ※ 図書館やインターネットなどを利用して取り組んでください。		〈1〉	ボウリングを知る	1. レポートNo.1 解説 2. マナー 3. 実習について
			〈2〉	《実技》 基本動作を身につける	1. ストレッチ 2. ボールの持ち方 3. フォーム ※ 体育館シューズ必要 服装自由
2	運動・スポーツの学び方	1. スポーツの技術と戦術 2. 技能の上達過程と練習 3. 運動やスポーツでの安全の確保 4. 効果的な動きのメカニズム 5. 技能と体力 6. 体力トレーニング	〈3〉	ボウリングを楽しむ! 平成31年7月2日(金) 場所 :ラピータボウル彦根 ※ 詳細は後日連絡させていただきます	
			〈4〉	ボウリングを知る	1. スコアのつけ方 2. スクーリング〈3〉の感想 など

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 2回	学期 面接指導	前期 4	※校外スクーリング あり
保健 体育	体育G	山口 池田	(ねらい) 計画的な実践と五感を通して楽しく自然とかかわり、野外の専門的な運動を理解・習得する。						

注意 事項	●「体育C」を履修した生徒は、本科目を履修できません。また、本科目は、〈4〉の時に課題提出試験を実施します。 ●4回行われるスクーリングは、すべて出席すること。〈1〉〈2〉のスクーリングの服装は、自由です。 ●スクーリング〈3〉は、予備日がありません。1日の活動になり、昼食持参です。森を歩くので、長袖、ズボン、靴など服装には注意が必要です。(スクーリング〈1〉で説明します) また、場所は、「河辺生き物の森」となります。 ※天候・参加者数などにより、ネイチャーゲームは変更する場合があります。
----------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	豊かなスポーツ ライフの設計	1. 生涯スポーツの見方・考え方 2. ライフスタイルに応じたスポーツ 3. 日本のスポーツ振興 4. スポーツと環境	〈1〉	事前活動 (本校)	1. 野外活動について 2. 現地活動について ・マナーや諸注意 ・集合場所、時間などの確認
			〈2〉	事前活動 (本校)	1. 創作活動 ・ネイチャークラフト (バードコール製作)
2	野外活動	1. 歴史と発展 2. 野外活動の注意 ・環境、安全への配慮 3. 水 泳 ・歴 史 ・基本技術	〈3〉	現地活動 (河辺生き物の森)	1. 楽しく ハイキング 2. ネイチャーゲーム (五感を通じて自然を味わう) ・サウンドマップ ・スケッチ、観察 など
			〈4〉	現地活動のまとめ (本校)	1. 課題提出試験 (ネイチャークラフト) 2. まとめ

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	前期 8回	
芸術	音楽 I	小寺	(ねらい) 日本をふくむ世界の諸民族の音楽を鑑賞して、日本の伝統音楽、文化への関心を深める。西洋音楽では、鑑賞と共に歴史を知り、各時代の特徴をつかむ。感性を高め、豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。						

注意 事項	〈レポート〉 ●教科書で調べて分かる範囲については、しっかり書けているかどうか？を評価の基準にします。 〈スクーリング〉 ●真剣な態度がない。または周囲の迷惑になる生徒については、出席と認めません。 ●毎回、課題プリントの提出を求める。 ●配付するプリントもテスト範囲。
----------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	世界の音楽	アジア～アフリカの伝統的な音楽	〈1〉	楽典	音名 (日本)
2	日本音楽の歴史	原始～現代	〈2〉		音名 (ドイツ・英米)
3	日本の伝統楽器	箏、三味線、篠笛	〈3〉	我が国の 伝統音楽	日本音楽の歴史と特徴
4	西洋音楽史	中世～バロック	〈4〉		歌舞伎
5	西洋音楽史	古典派～印象主義	〈5〉	西洋の音楽史	西洋音楽史 (バロック～古典派)
6	楽典	変化記号・音名と音階	〈6〉		
			〈7〉	世界の民俗音楽	ラテン・アメリカの民族音楽
			〈8〉		アジアなど各国の民族音楽

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 1単位	配当年次 添削指導	1年次 3回	学期 面接指導	前期 4回	
外国語	英語演習①	大平	(ねらい) 読み書きの基本に重点を置き、英語学習に取り組むための土台作りを目的とする。						

注意事項	●正しいアルファベット・英文の書き方を身につけるため、レポート学習では、見本に従い、丁寧に取り組むこと。 ●スクーリング・レポート共に、丁寧さ・正確さに欠けるものは評価しない。 ●スクーリングには、必ず筆記用具を持参し、板書を記録する事。赤ペン、もしくは色ペンも持ってくるのが望ましい。								
------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	アルファベット ローマ字	アルファベットの大文字・小文字の練習 アルファベットの順序 書き間違いしやすいアルファベット ヘボン式ローマ字で名前を書く	〈1〉	アルファベット 大文字・小文字 ローマ字	アルファベットの形と順序 ヘボン式ローマ字で自分の名前を書く
2	4つの英語の約束 日本語の主語・動詞 英語の仕組み	4つの英語の約束 日本語の中の主語と動詞 日本語と英語の違い	〈2〉	4つの英語の約束 文を構成する要素	4つの英語の約束を使って、英単語・英文を書く 日本語と英文を構成する言葉について
3	英語の主語・動詞 品詞(名詞・動詞・形容詞)	英語の中の主語と動詞 日本語を見て、英文作り 品詞(名詞・動詞・形容詞)を知る	〈3〉	英語の仕組み 日本語と英語の主語・動詞	日本語と英語の仕組みの違い 日本語の中の主語と動詞 英語の中の主語と動詞
			〈4〉	前期学習内容の確認 品詞について 英単語の読み方	前期学習内容の復習 品詞(名詞・動詞・形容詞)について 英単語の読み方(アルファベット読みとフォニックス読み)

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 2単位	配当年次 添削指導	2年次 6回	学期 面接指導	前期 8回	
外国語	コミュニケーション英語 I ①	大平	(ねらい) 中学までの学習を確認し、高校英語へとステップアップできるよう基礎を中心に取り組むつつ、英語への興味関心を高めることを目的とする。						

注意事項	レポート	●レポート以外にも教科書のPRACTICE！を利用して勉強すること。							
	スクーリング	●レポートに取り組むときには、必ずレポート内の「ヒント」を読んでから始めること。							
		●スクーリングには、必ず教科書・筆記用具を持参すること。赤ペン、色ペンも持ってくるのが望ましい。							
		●面接指導No.8で使うプリントには、必ず取組み、欠席した場合は、必ず取りにくること。							

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	代名詞 be動詞の文 一般動詞の文 (Lesson.1)	代名詞の確認(p.30) be動詞・一般動詞の肯定文と否定文	〈1〉	代名詞	代名詞の確認(p.30)
2	疑問文 現在進行形 (Lesson.2)	be動詞 一般動詞の疑問文 疑問詞を用いた疑問文 現在進行形	〈2〉	be動詞の文 一般動詞の文 (Lesson.1)	be動詞 一般動詞の肯定文と否定文について
3	助動詞 There is / are (Lesson.3+p.30・31)	助動詞を用いた文 There is / areを用いた文(p.30)	〈3〉	疑問文 (Lesson.2)	基本的な疑問文の形と疑問詞を用いた疑問文について
4	過去形 that節 (Lesson.3/4)	be動詞 一般動詞の過去形を用いた肯定文・否定文・疑問文 That節を用いた文	〈4〉	現在進行形 助動詞 (Lesson.2/3)	現在進行形の役割と作り方 助動詞を用いた文
5	第4・5文型 (Lesson.4)	「～に…をあげる」「～を…と呼ぶ」 などという時の言い方	〈5〉	There is / are 過去形 (p.30+Lesson.3)	There is / are を用いた文(p.30) be動詞・一般動詞の過去形を用いた文
6	to不定詞 (Lesson.5)	to不定詞の3つの用法について	〈6〉	that節 第4・5文型 (Lesson.4)	that節を用いた文 「～に…をあげる」「～を…と呼ぶ」 などという時の言い方
			〈7〉	to不定詞 (Lesson.5)	to不定詞の3つの用法について
			〈8〉	前期学習内容 復習	前期学習内容の確認 ●自学自習 ●質問学習

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 1単位	配当年次 添削指導	2年次 3回	学期 面接指導	前期 3回	
家庭	家庭基礎－①	高田	(ねらい) 家庭科はくらしの感性をみがく教科です。自分をとりまく家族や社会に目を向け、充実した人生に必要な知識技術を身につける。						

注意事項	●レポートは、教科書に基づいて作っています。教科書を何度も読み返しましょう。 ●スクーリング時は、必ず教科書、筆記用具を持参し、相当する内容のレポートに目を通しておいください。 ●家庭科は他の教科との関係が大きいので合わせて学習してください。(自分で調べる問題も少しあります。ネットや図書館も利用して学習を深めてください。)
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	家族・家庭とは何だろう	家族や家庭、家庭と社会の関係について考え、多様な家族のあり方を理解する	〈1〉	家族	現代の家族・世帯のようすを調査データを通して考える
2	子ども と かかわる	子どもの成長発達を学び、子どもとの適切なかかわり方を考える	〈2〉	乳幼児期の大切さ	人の発達には、親から受け継いだ遺伝の要素と誕生後の経験や学習で得られる環境の相互作用によってあらわれる ここでは、特に親の役割の重要性を考える
3	現代の消費生活	現代の消費生活の特徴、キャッシュレス化や消費者問題について理解する	〈3〉	賢い消費者って	責任ある意思決定と消費行動がとれる消費者をめざして

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	前期 6回	※学校設定科目
情報	情報リテラシー	小梶	(ねらい) ○情報社会で生きていくために必要な知識を身に付ける。						

注意事項	●レポートは、ヒントやポイントを参考に、教科書をよく読んで取り組みましょう。 ●スクーリングに、必ず筆記用具を持参しましょう。
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	・情報とメディア ・信頼できる情報と信頼できない情報	情報とは何か メディアとは何か 情報操作とは 情報の偏りと評価について	〈1〉	情報伝達	情報の伝わり方 情報のとらえ方
2	・情報の見極め	批評的な読み解き メディアからの情報 メディアリテラシー	〈2〉	情報伝達	情報をデザインする① 伝わりやすい情報、伝わりにくい情報
3	・デジタルデータ ・情報の表現と伝達	デジタルデータのプラス面とマイナス面 伝えるということ	〈3〉	情報伝達	情報をデザインする② 読みやすい文書とは？
4	・多様な情報発信 ・ネットコミュニケーション	情報発信について ソーシャルメディアとは コミュニケーションの特徴	〈4〉	メディアについて	メディアを通して知ることのできる情報について考える
5	・情報システムの発展と進歩 ・情報化と社会の変化	情報システムの連携 情報化と健康	〈5〉	情報を発信すること	情報発信時の注意点 SNSについて
6	・誰もが参加できる情報社会	デジタルデバイド ユニバーサルデザイン セキュリティ技術	〈6〉	情報化と社会の変化	アナログとデジタル 新しい情報技術

総合 学習	講座	担当	科目扱		配当年次	2年次	学期	前期	
	判じもん	小梶	単位数	1単位	添削指導	2回	面接指導	4回	
			(ねらい) 東近江大風の伝統を知り、文化の継承・発展の担い手となる。 風の図柄を考えることで、発想力を身に付ける。						

注意 事項	【授業内容について】 ●判じもんとは、風の上部に絵を描き、下の部分には朱色の文字を描き、その組み合わせで風に意味を持たせることです。 判じもんと風のデザインを自分で考え、作品を作る授業 です。 ●作品(風のデザイン)を提出しない、また真面目に取り組まない場合は不合格になりますので、積極的に取り組みましょう。								
	【遅刻・欠席について】 ●スクーリングは遅刻厳禁です。遅れた場合は入室できません。 ●〈1〉～〈4〉のスクーリング全てに出席しなければ合格できません。								



この風の判じもんは
「心にゆとりを」
↓
漢字の「心」と
2雄鳥尾
に・ゆう・とり・お

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	・東近江大風とは ・判じもんの練習 ・判じもんを考える	東近江大風の特徴について 絵で言葉表現する 判じもんを考える	〈1〉	本総合学習の説明 はんじもんの説明 絵で言葉表現する 判じもんを考える	
			〈2〉		
2	大風のデザインを 考える	大風のデザインを考える	〈3〉	〈1〉〈2〉で考えた判じもんをもとに 風の図柄を描く	
			〈4〉		

総合 学習	講座	担当	科目扱		配当年次	2年次	学期	前期	
	カホン制作	上山	単位数	1単位	添削指導	2回	面接指導	4回	
			(ねらい) ①カホンの組み立てを通して、DIYの楽しさを学ぶ。 ②工具の使い方を学ぶ。 ③カホンのリズムを学び、趣味の幅を広げる						

注意 事項	〈レポート〉各レポートはスクーリングの中で配布します。内容は進度により変更する場合があります。								
	〈スクーリング〉今期は、ボンゴカホンを製作します。真面目に取り組む姿勢が見受けられない生徒は退出していただき、ただちに不合格とします。カホンの完成および4時間すべての出席が合格ラインです4回目は完成したカホンを使って演奏します。								

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	カホン制作ノート	工具について 注意点について など	1	カホンとは？ カホン制作①	・カホンという楽器の説明 ・カホンという楽器の実演 ・カホンの胴体組み立て ・打面の接着 ・スナッピーの取り付け
			2		
2	リズムについて	リズムについての基本的なこと	3	カホン製作② リズムの 練習	・角の面取り作業 ・基本のたたき方 ・8ビートの練習 ・色々な8ビート ・曲に合わせて8ビート練習 ・複数カホンによるセッション
			4		

総合 学習	講座	担当	科目扱 単位数		配当年次 添削指導	2年次 4回	学期 面接指導	前期 4回	
	ライフデザインⅡ	住友	1単位		(ねらい) 社会に である あたり、最低限 必要な 知識を修得し、 主体的な進路選択を 可能とする。				

注意 事項	〈レポート〉	●スクーリングの ときに くばります。 ●まじめに やらなければ 評価しない。乱雑な字は 再提出。
	〈スクーリング〉	●遅刻した人は 入室禁止(つまり欠席となる)。4回とも出席しないと 不合格。 ●ふまじめな人、態度の わるい人、まわりの めいわくになる人は、欠席とする。

添削指導 ・ 面接指導		
No.	レポート・スクーリングのテーマ・単元内容	
1	〈1〉	フリーターと正社員の ちがい
2	〈2〉	求人票の見かた 職種・業種について
3	〈3〉	高校生でも 取得できる資格
4	〈4〉	など

● 遅刻した人は 入室禁止(つまり欠席となる)。
● 4回とも 出席しないと 不合格。

2019 年度総合学習について

総合学習は卒業するまでに 3 ～ 12 単位履修してください。内容については、司学館講座とそれ以外の通常型の講座の 2 パターンあります。

★司学館講座について

各学期ごとに、それぞれ 6 時間分 6 名の教員が各 1 時間ずつ担当して講義をします。それらのうち、3 時間出席し各講義で配布されるレポート課題を提出し合格すれば 1 単位修得となります。6 時間出席すれば 2 単位修得となります。

注意その 1 → 登録時に単位数（1 単位あるいは 2 単位）を選び、2 単位なら 6 時間すべて、1 単位なら 3 時間どの講義に出席するかを選んで登録します。（別紙登録用紙あり）



2 単位登録生徒 → 6 時間すべて出席で 2 単位合格 3 ～ 5 時間出席の場合、1 単位合格

1 単位登録生徒 → 3 つ選び登録 3 時間すべて出席で 1 単位合格

※ただし、年次によって登録できる単位数がちがいます。1・3 年 → 1 単位 2・4 年 → 2 単位

注意その 2 → テストはありませんが、遅刻・欠席は一切認められません。遅刻・欠席をすると単位が認定されません。

注意その 3 → 再履修の授業料免除はありませんので、落とさないようにしましょう。

★その他の総合学習について

以下の 7 つの講座が開講されます（詳細は学習計画表を参照してください）

学期	講座名	担当	配当年次	スクーリング回数	レポート枚数	スクーリング
前期	カホン制作	上山	2 年次	4 回	2 枚	別曜日
	判じもん	小梶	2 年次	4 回	2 枚	別曜日
	ライフデザインⅡ	住友	2 年次	4 回	4 枚	通常曜日
後期	大風作り	小梶	2 年次	8 回	2 枚	別曜日
	スポーツ観戦	池田	2 年次	3 回	2 枚	別曜日
	ライフデザインⅠ	住友	1 年次	4 回	4 枚	通常曜日
	ライフデザインⅢ	住友	3 年次	4 回	4 枚	通常曜日

注意その 1 → 講座によっては、通常 S 以外の火曜日か金曜日に実施する場合がありますので、上記表を確認の上、登録してください。

注意その 2 → テストはありませんが、遅刻・欠席は一切認められません。スクーリングの実施方法などは学習計画表を参照してください。

2019年度 司学館講座 内容

	担当者	講座名(テーマ)	講座内容	ねらい
	上山	ジョルジュ・ビゴー ～西洋人からみた明治日本～	ジョルジュ・ビゴーはフランスの風刺画家です。彼の絵を見たことが無い人を探すのがむずかしいぐらい、有名な風刺画を描いた人です。17年間も明治時代の日本ですごし、実に多くの絵(スケッチ)を残しています。彼の残した絵は、明治期の日本を知る生きた資料として非常に貴重なものとなっています。今回の講座では、絵を通して、西洋人であるビゴーの目に映った明治日本に迫ります。	・風刺画をあじわう ・古きよき明治時代を絵をとおして感じる ・近代日本の立ち位置を知る
	小椋	ヨガで簡単ストレッチ	日本のヨガ人口は、2017年の時点で770万人(日本人の16人に1人)だそうです。それだけ多くの人がやっているヨガにはどんな魅力があるのでしょうか。朝ボーっとする、夜寝つきが悪いなど、体の不調はありませんか？座ったままできるヨガのポーズでリフレッシュしてみましょう。	簡単なストレッチでのリフレッシュ方法を知る
	住友	「公平」「公正」ってなに？	 どうすれば ケーキを 公平・公正 に わけられるか？ けっこう むずかしい 問題です アリストテレスに きいて みましょう	アリストテレスの 正義論を あてはめて 公平さ・公正さ について かんがえる
	安孫子	宇宙を知る	人類が初めて月に降り立ってから50年がたちました。まだまだ謎だらけの宇宙ですが、人類は確実にその活動範囲を広げています。これまでアニメや映画の中で描かれていた宇宙での生活も、いよいよ現実味を帯びてきました。この講座では、宇宙開発における今ホットなキーワードを紹介しながら、来る宇宙時代に思いをはせたいと思います。「無限のかたへ、さあ行くぞ！」	・宇宙開発における展望と課題について知る。 ・宇宙を通して、科学に興味を持つ。
	高田	家庭科の散歩道 「おいしさ」とは何か	飽食といわれる今、世界中から食べ物が入手でき食材や料理に関する情報があふれています。日常、わたし達は「おいしい」という言葉をよく口にしますが、改めて「おいしさとは何か」を一緒に考えてみましょう。	・味を感じるしくみとおいしさに関わる要因を理解する ・グルメ時代の味覚の問題点を考えてみる
	桂田	五七であそぼ 和歌・万葉集編	日本最古の和歌集「万葉集」には、4,000首以上のうたが収められています。五七のリズムでできているうたもたくさんあります。和歌＝短歌だと思っている人が多いのですが、短歌以外の形のうたも紹介します。うたに込められた古人のおもいを味わいましょう。	・古典にふれるきっかけを作る ・万葉集の基本事項の学習
	池田	スポーツと経済⑤	今年は「ラグビーワールドカップ」、来年は「東京オリンピック・パラリンピック」が国内で行われますが、このような大きなイベントだけではなく、一つの競技であつてもスポーツと経済の関わりが深いことを学習する。	・スポーツビジネスを学習する
	大平	海外の国を知ろう 「ドイツ編」	・世界中の国の中の1つ「ドイツ」という国について学んでみましょう。 ・ドイツの基本的な情報から始まり、ドイツ旅行に行ったときの食事や観光などについてお話をします。 ・最後には、簡単な海外で使える英語のフレーズを紹介します。	・海外の国に興味を持つ。 ・日本とドイツの文化の違いや景観の違いなどを映像を通して知る。 ・簡単な英語のフレーズを学ぶ。
	横	自分の税金を計算 してみよう！	「近江たこやき商店」のビジネスをはじめた司(つかさ)君は現在20歳です。「近江たこやき商店」は個人事業主なので、1年分の税金を毎年3月にまとめて税務署にはらわないといけません。東近江市役所に電話で相談したら、「司さん、所得税・住民税・国民健康保険・国民年金すべてをはらわないと処罰される可能性がありますよ」と言われました。全く知らなかったので「全部でどのくらいですか？」と聞いたら「毎月数万円位です。」といわれて「まさか！」とびっくりしました。345万円の収入があった司(つかさ)君がはらわないといけな金額を計算してみましょう。	滋賀県から補助金融資をうけてはじめた「近江たこやき商店」は順調に販売が伸びるのび昨年は販売額から材料費等を引いた収入が345万円もありました。今年も順調なので、独立してアパートを借りて生活しようと考えています。友達に相談したところ「お前、どれだけ税金をはらわないといけないか知ってるのか？」と脅されました。
	小寺	作曲家の生涯 モーツァルト♪	彼の音楽に表現された楽天性と静けさとは対照的に、その生活は借金に追われ、穏やかな安らぎが得られない生涯でした。そんな、モーツァルトの生涯について知り、彼の素敵な曲を聴きながら、報われなかった天才モーツァルトが音楽に込めた想いを感じてもらえたらと思います。	作曲家と曲について知り、鑑賞することによって、クラシック音楽への興味を深め、モーツァルトの音楽に込めた想いを感じ取る。
	山口	偉大なスポーツ選手 ～三浦知良～	スポーツの中には、それぞれ伝説を残した人がいます。その中でも私の印象に残る人物を紹介していきます。今回は、サッカー界のレジェンド「キングカズ」こと、「三浦知良」選手を紹介します。52歳をむかえても、なお現役選手であり続ける彼の考え方や生き方について考えようと思います。	・人物、そのスポーツに興味を持つ。 ・人物の功績を知り、人生に役立ててもらう。 ・自由時間にスポーツを取り入れる。
	土田	微生物の世界 ー最古の光合成動物ー	世の中には多くの微細物が存在する。目には見えない生物であるが、私たちの生活に密接に関わっている。今回はその中でもシアノバクテリアという細菌についていかにすばらしい生物であるかを学習する。	・微生物に興味を持つ。 ・微生物の働きを知る。 ・微生物との関わりを知る。

学習活動における注意事項①

★スクーリング

- ①遅刻をしないこと！ → 遅刻2回で1回の欠席となります。遅刻が原因で不合格になるケースが増えていますので、気を付けましょう。
- ②教科書・レポート・筆記用具を忘れない！ → 教科書・レポートは授業中に使用する場合がありますので、必ず持ってきて下さい。忘れた場合、減点になることもあります。また、筆記用具は必ず持ってくるようにしてください。筆記用具は貸し出しをしておりません。事務室にて、消しゴム付鉛筆（1本20円）を販売しています。
- ③通常スクーリングで出席すること！ → 集中スクーリングがあるからといって、通常スクーリングを安易な理由で欠席する人がいます。通常で来れない人は、集中も来ないことが多く、結局不合格となってしまう可能性が高いです。そうならないためにも、できるだけ、早いうちに出席しておきましょう。
- ④真剣に取り組む！ → 数少ない授業です。真剣に取り組みましょう。私語・携帯・寝るなど、授業を妨げる行為はやめましょう。きちんと取り組まなかったり、指導に従わない場合、欠席扱いとなる場合もあります。

★レポート

- ①レポートの管理 → ていねいに扱い、ていねいな字で書きましょう。雑に扱い、雑な字を書く人は、不合格になる確率が高いです。なお、レポートを紛失した場合は、再配布は致しません。白紙の紙に写していただくことになります。
- ②計画的に！ → 単位修得の一番の早道は、計画的な学習です。締切ぎりぎりまで、レポートに手を付けない人は、不合格になる確率が高いです。各レポートの締切をしっかりと守るようにしましょう。
- ③レポートのやり方 → 学力に不安があったり、苦手な科目があったりして、なかなかレポートが進まない場合、登校して担当者に質問してレポートを仕上げましょう。わからないからといって、他人のレポートを写したり、人に書いてもらったりすると、採点できません。こちらの指導に従っていただけない場合は、レポート〆切前であっても、不合格となることもあります。
- ④提出について → レポートを提出する場合、必ず本人によって提出するようにして下さい。他の生徒のレポートを本人に代わって提出することはできません。

学習活動における注意事項②

★特に注意を要すること

- ①体育実技について → ●実技の時はジャージを必ず持参するようにして下さい。忘れた生徒は見学扱いとなります。(靴は貸し出しできますが、持参していただいてもかまいません)
- 体育 A 実技は最低 4 回以上、B C は 2 回以上出席した上、規定回数をクリアしなければ合格となりません。なお、見学は実技をしたことになりません。
- ケガ防止のため、実技の時は、ピアスやネックレス、時計などははずして参加するようにしてください。
- 体育 A<9><10>、B・C<5>は教室で講義
講義の時はレポート・教科書・筆記用具を必ず持参すること。
- ②教科書の持参 → ●スクーリングでは、教科書を使用しますので、必ず教科書を持ってくるようにしてください。忘れた場合、減点の対象になる場合があります

それ以外の科目についても、必ずこの学習計画表を読んでおいてください。

公共交通機関が延着した場合はどうする？

J R や近江鉄道など、公共の交通機関は様々な理由で時間通りに運行できない場合があります。そのせいで、本来時間に間に合ったはずのスクーリングに間に合わないときは、まずは学校に電話して指示をあおぎましょう。必ず、駅で延着証明をもらってくるようにしてください。

なお、交通渋滞による送迎時の遅れについては、自己責任となりますので、時間ぎりぎりに登校するのではなく、時間的に余裕を持って登校するように心がけましょう。